

JAPAN MOBILITY SHOW 2023 のエンタメステージ・H<sub>2</sub> Energy Festival で、  
11月2日（木・祝前日）に『THE HOPE presents JAPANESE HIPHOP STAGE』を開催！  
AK-69、DJ Ryow with FRIENDS、DJ CHARI with FRIENDS、Bleecker Chrome、Carz、DJ  
KEKKE、VLOT に加え、JP THE WAVY、MonyHourse、MaRI 出演決定！最終ラインナップ解禁！

# H<sub>2</sub> Energy Festival



一般社団法人 日本自動車工業会（会長：豊田 章男）が、東京ビッグサイト（江東区・有明）を中心に開催する「JAPAN MOBILITY SHOW 2023（ジャパンモビリティショー）」のうち南展示棟において開催する、モビリティの未来を支える水素エネルギーを使った特設エンターテインメントステージ「H<sub>2</sub> Energy Festival（H<sub>2</sub> エナジーフェスティバル）」の、2023年11月2日（木）の祝前日のプログラムにて、2023年9月23日（土）にお台場で初の野外HIP HOPフェスとして、約3万人を動員し、事前からSOLD OUTし大きな話題を呼んだ国内最大級HIP HOP FESTIVAL『THE HOPE（読み：ザ ホープ）』とコラボし、『THE HOPE presents JAPANESE HIPHOP STAGE』が開催されます。

出演ラインナップは、今のHIPHOPシーンを代表するアーティスト・DJが名を連ね、HIPHOPシーンをけん引し続け、モータースポーツ界の聖地鈴鹿サーキット史上初の無観客の配信ライブを開催し、自身5度目の日本武道館ライブを開催。メジャーリーガー筒香嘉智選手をはじめNPBプロ野球選手の入場曲使用率はNo.1、ボクシング世界4階級王者 井岡一翔選手の入場曲を生歌唱し共に入場するなど、様々なジャンルのアスリートが楽曲を使用しているほか、自動車メーカー、高級時計ブランド、スポーツチームなど様々な企業のアンバサダーも務めており、ジャンルきっての車好きでも有名なレジェンドAK-69を筆頭に、M.O.S.A.D.率いるBALLERSの一員として本格スタートさせ、現在は国内ヒップホップの重要なポジションを担い、先日THE HOPE2023にて、あの紅桜の復活など多数のサプライズを見せたDJ Ryowが客演シークレットゲストとともに登場するDJ RYOW with FRIENDS。DJの目線を活かしたプロデュースでヒット曲を連発しており、これまでに総勢70名を超えるアーティストが楽曲に参加、セカンドアルバム「GOLDEN ROUTE」がApple Musicのアルバムヒップホップチャートで1位を記録。収録曲のGOKU VIBESはTikTokでも話題を集め、YouTube再生数は700万回を超えスマッシュヒットになり、先日のTHE HOPEの中でも若手人気アーティスト多数のシークレットゲスト参加で大きな話題を呼んだDJ CHARIが客演シークレットゲストとともに登場するDJ CHARI with FRIENDS。

若手アーティストを代表して、ネクストブレイクアーティストとして Spotify の『RADAR: Early Noise 2022』にも選出され一躍注目を集め、YOSHIKI EZAKI とともに『新テニスの王子様 U-17 WORLDCUP』の主題歌を担当し、m-flo 公認とされた楽曲「come again」でも注目されているラッパーの Xin とシンガーの KENYA からなる HIPHOP グループ Bleecker Chrome、日本最大級の FES「MUSIC CIRCUS'23」の Stage Audition にてグランプリを獲得や JAPANESE HIPHOP FESTIVAL「THE HOPE 2023」の最後の 1 枠をかけたラッパーバトル "THE HOPE NEXT GENERATION RAPPERS BATTLE"もグランプリを獲得し BIG STAGE のチャンスを数々と掴む。横浜新世代代表の現場叩き上げのラッパー Carz が出演。

また、DJ 陣では、日本の TOP DJ を決める "DJ OF THE YEAR" を 2019 年、2022 年と 2 度獲得するという快挙も成し遂げ、クラブ DJ と併用し、LDH JAPAN / Def Jam Recordings「SWAY」のオフィシャル DJ も務めており、オーバーグラウンドとアンダーグラウンドを常に行き来する日本のクラブミュージックの最重要人物として君臨している DJ KEKKE、Bleecker Chrome をはじめ、V6 や KOHH、JP THE WAVY、YOUNG COCO、LEX & 1MILL など国内外問わず幅広く楽曲提供してきた VLOT が出演。

そして、追加 lineup として、“ワイスピ”シリーズ最新作『ワイルド・スピード/ジェットブレイク』のサウンドトラックにアジア人として唯一抜擢、さらに GQ MEN OF THE YEAR 2021 の〈ベスト・ラップ・アーティスト賞〉を受賞し、アジアで初開催された Rolling Loud Thailand への出演や、香港・上海・台湾でのアジアツアーなど海外での活動も広げている JP THE WAVY。日本の HIPHOP クルー「YENTOWN」に所属するラッパーで、最新シングル「SUSUME. feat. NENE & JP THE WAVY」も話題の一曲となっており、SUSUME が収録されたニューアルバム「MONIBUM」をリリースし、自身初となるソロワンマンライブを Shibuya O-East にて公演し、大満員の大成功を収めた Mony Horse。AK-69、Yellow Bucks、DJ RYOW など、シーンを代表するアーティストとの客演を果たし、フューチャーリングクイーンとして存在感を發揮し、AWICH の「Bad Bitch 美学 Remix」に参加し、M ステにも登場し、話題を呼んだ MaRI が加わり、最終ラインナップアーティストとして追加発表されました。まさに、フレッシュな最先端の若手からレジェンドクラスまで今の日本の HIPHOP シーンを代表するアーティスト・DJ が多数出演クレジットされています。さらに、ここに記載のないアーティストのサプライズ出演もあるかもしれない！？

さらに、チケットも H2 Energy Festival 入場券 3,000 円、JMS2023 セット入場券 5,700 円と、通常のライブや JMS2023 のチケットに比べて、トライアルしやすい金額設定となっているのも見逃せない。

「JAPAN MOBILITY SHOW 2023 (ジャパンモビリティショー)」の中で、今、若者を中心に一大ムーブメントとなっている HIPHOP のシーンを代表するアーティストのライブが見られるということで、これはファンのみならずとも見逃せない！？

## ■ Line UP

AK-69



ヒップホップアーティスト

唯一無二のラップと歌の二刀流の先駆者としてアーティスト活動をスタート。

愛知県小牧市出身でマスメディアに一切見向きもされない名古屋時代に全国のクラブで年間 180 本のライブをこなし、ライブを見たファンの評価のみでインディペンデントにも関わらずゴールドディスクを 2 枚、オリコン DVD チャート 1 位を獲得。

その後渡米しニューヨークの No.1 HIP HOP ラジオ局と名高い“HOT97”に日本人として初のインタビューを受け、同局主催イベントへのライブにも出演。

そして、アメリカの伝説的な HIP HOP レーベル「Def Jam Recordings」との契約を果たすまでに至った。

これまでに海外のビッグアーティスト DJ Khaled、Fabolous、Fat Joe らとコラボ楽曲を制作。国内では UVERworld、清木場俊介、ToshiI(X JAPAN)、清水翔太、倅田來未、登坂広臣、AI、シエネル、そしてグループ史上初の外部からのコラボアーティストとして、KAT-TUN feat. AK-69 が実現。同時に楽曲プロデュースも担当している。

HIP HOP の枠を超えたコラボレーションも話題となり、YouTube でのミュージックビデオ総再生数は 2 億回を超える。

最新アルバム『The Race』では iTunes, Apple Music HIP HOP チャート 1 位を含む 4 冠を獲得。そのエンジンの格の違いを見せつけ、常にポールポジションで走り続けている。

最大の魅力であるライブでは音響、照明、演出を全てセルフプロデュースで行い、2020 年 8 月には国の重要文化財であり、地元のシンボルである名古屋城、そして 2022 年 1 月にはモータースポーツ界の聖地鈴鹿サーキット、共に史上初の無観客の超配信ライブを開催。

リアルライブとしては 2022 年 4 月 23 日には自身 5 度目の日本武道館ライブを開催した。

また、己の生き様から生まれる“言霊”が男女問わず競争社会で戦っているアスリートや経営者にも共感を生み、メジャーリーグ一筒香嘉智選手をはじめ NPB プロ野球選手の入場曲使用率は No.1。

またボクシング世界 4 階級王者 井岡一翔選手の入場曲を生歌唱し共に入場するなど、様々なジャンルのアスリートが楽曲を使用しているほか、自動車メーカー、高級時計ブランド、スポーツチームなど様々な企業のアンバサダーも務めている。

AK-69 オフィシャルホームページ : [www.ak-69.jp](http://www.ak-69.jp)

Instagram : @ak69\_official

Twitter : @ak69\_official

JP THE WAVY



新ジャンルな音楽性で数々のヒットを世に送り出し、ファッションアイコンとしても国内外問わず注目を集めるラッパー。

ダンサーとして活動後、2017年5月にMVを公開した「Cho Wavy De Gomenne」が記録的なバイラルヒットとなり、SALUを迎えた同曲のRemixはYouTubeで現在約2,300万再生を記録。

これまでにm-floなど国内のオーバークラウドなアーティストをはじめ、アメリカ、韓国、中国、台湾、南アフリカ、フランス、イギリス、タイなど世界各国のTopアーティストたちとも次々と共演も果たす。さらにGENERATIONS from EXILE TRIBEやMori Calliopeの楽曲のプロデュースも手掛けている。

また2021年には“ワイスピ”シリーズ最新作『ワイルド・スピード／ジェットブレイク』のサウンドトラックにアジア人として唯一抜擢、さらにGQ MEN OF THE YEAR 2021の<ベスト・ラップ・アーティスト賞>を受賞。

2023年には、アジアで初開催されたRolling Loud Thailandへの出演や、香港・上海・台湾でのアジアツアーなど海外での活動も広がっている。

Official HP : <https://sorrywavy.jp>

Instagram : @sorry\_wavy < [https://www.instagram.com/sorry\\_wavy](https://www.instagram.com/sorry_wavy) >

Twitter : @Sorry\_Wavy < [https://twitter.com/sorry\\_wavy](https://twitter.com/sorry_wavy) >

YouTube : <https://www.youtube.com/c/JPTHEWAVY>

MonyHorse



日本のHIPHOPクルー「YENTOWN」に所属するラッパー。

同クルーのラッパー、PETZ、JNKMNとのユニット「MONYPETZJNKMN」として、2016年にはミニアルバム「上」「下」「轟」を立て続けにリリース、2017年にはグループ初となるフルアルバム「轟」をリリース。

2019年には、ソロとして初となるアルバム「TBOA JOURNEY」をリリース。

2020年10月には、MONYPETZJNKMNとしては約3年ぶりとなる「Gimme Da Dope EP」をリリース。

2021年には、2ndアルバム「Hungry」をリリース、KOHHとの共作の「CBD」や、最近ではDJ TATSUKIによるTokyo Kids feat.IO & MonyHorseなどで大きな活躍を見せている。

最新シングル「SUSUME. feat. NENE & JP THE WAVY」も話題の一曲となっており、SUSUMEが収録されたニューアルバム「MONIBUM」を2022年12月にリリース。

2023年1月には、自身初となるソロワンマンライブをShibuya O-Eastにて公演し、大満員の大成功を収める。

先日8月22日には変態紳士クラブのメインボーカルを務めるVIGORMANを客演で迎えた新曲「Doki Doki」をリリース。

Instagram

<https://instagram.com/420horsepower?igshid=YmMyMTA2M2Y=>

Twitter

[https://twitter.com/monyhorse\\_fr](https://twitter.com/monyhorse_fr)

DJ RYOW with FRIENDS



名古屋を拠点に活動するヒップホップ DJ／プロデューサー。岐阜県大垣市出身。M.O.S.A.D.率いる BALLERS の一員として本格スタートさせ、現在は国内ヒップホップの重要なポジションを担っている。20 年以上のキャリアで培った確かな選曲センスとミックススキルには定評があり、国内はもとより本場・アメリカを含む海外での DJ プレイも幾度となく経験した。またライブワークとして、数多くの DJ ミックス作品を発表。DJ MISTER CEE、DJ ENVY、DJ GREEN LANTERN らアメリカのトップ DJ との共作ミックスも手掛けたほか、FRED THE GODSUN、OG MACO とのコラボ曲も発表するなど、海外勢との交流も深い。そんなキャリアの過程では、在名ラジオステーションのレギュラーDJ ミックスコーナーや、大規模ダンスミュージックフェスにも多数出演。5 度の日本武道館公演を成功させた AK-69 のバック DJ を務めていることから分かるように、DJ としての信頼度の高さは圧倒的だ。プロデューサーとしては、これまでもさまざまなアーティストの楽曲で辣腕を振るってきたが、プロダクションチーム Space Dust Club を結成して以来その動きはさらに活発化。2020 年には地元・中日ドラゴンズのサウンドを手がけたほか、2022 年には初のインストアルバム「THE BEAT TAPE」も発表。活動の集大成とも言える自身名義のリーダーアルバムは、2005 年の「PROJECT DREAMS」から 2023 年の「I Have a Dream.」まで、実に 13 枚ものリリースを数えるに至っている。

・各種 SNS アカウント情報

Instagram / X : @djryow

・WEB リンク

<http://www.djryow.jp/>

DJ CHARI with FRIENDS



東京を中心に活動し、今最も注目を集める DJ/プロデューサー。DJ の目線を活かしたプロデュースでヒット曲を連発しており、これまでに総勢 70 名を超えるアーティストが楽曲に参加。2020 年 12 月にセカンドアルバム「GOLDEN ROUTE」がリリースされ、Apple Music のアルバムヒップホップチャートで 1 位を記録。収録曲の GOKU VIBES は TikTok でも話題を集め、YouTube 再生数は 700 万回を超えます。BAD HOP ライブ DJ にも抜擢され、共にツアーを回っています。

- Instagram : <https://www.instagram.com/djchari/>
- Twitter : <https://twitter.com/DJCHARI>
- TikTok : <https://www.tiktok.com/@djchari.shichirin>
- YouTube : <https://youtube.com/@djchari761>
- 公式 LINE : <https://lin.ee/goOVZNSa>

Bleecker Chrome



“Xin (シン)” と “KENYA (ケンヤ)” で構成される “Bleecker Chrome”。3年半のニューヨーク武者修行でアーティストとしての感性・実力を養い、2019年に1st EP「Born Again」でシーン話題をさらった。

トレンドをモノにしたラップスキルや歌唱力だけでなく、メンバー自らソングライティングやビートメイキングをこなすセルフプロデュース能力の高さも高く評価されている。話題を集め続けツアーファイナルには400人以上を動員。「14」のMusic Videoは再生回数44万回を越え、デビュー時から音楽性の高さを持ち前のセンスで注目を集める。

その後、各自ソロ活動を展開し、AK-69「Next to you」への客演参加をはじめ、トップアーティストとのコラボレーション作品への参加やヒットアルバムへの楽曲提供など幅広い活動を続ける。

2021年7月「ALIVE」のリリースで待望のカムバックを果たし活動を再開。2022年1月には最新シングル「U」をリリース、グループとして約2年ぶりとなるMVも公開した。

また、ネクストブレイクアーティストとしてSpotifyの『RADAR: Early Noise 2022』にも選出され一躍注目を集めた。

2022年3月には待望の1stアルバム「SEVEN THIRTY ONE」をリリースし、iTunesのヒップホップアルバムチャートにて3位を記録した。さらに、YOSHIKI EZAKIとともに『新テニスの王子様 U-17 WORLDCUP』の主題歌を担当することが発表され、7月には武道館でのテニスイベントへの出演を果たし、8月11日には渋谷WWWで2年ぶりのワンマンライブを開催した。10月にはEP「Chrome Season」をリリースし、先行シングルとしてリリースされた“TOXINS”ではDefJam Thailand所属の注目株TARVETHZが参加し、12月にはタイで開催された「BIG MOUNTAINMUSIC FESTIVAL 12」に出演しTARVETHZと楽曲を披露した。また収録の「come again」はm-floの代表曲「come again」をサンプリングしアレンジしたm-flo公認の楽曲としても注目を集めMVも公開中。

2023年5月には、2ndアルバム『Chrome Season 1.5』をリリース。前作『Chrome Season』の続編として制作された今作は、正式な2ndアルバムではないという。客演には韓国のSik-Kと関西からYoung Cocoが参加。先行リリースされた「one way」で取り入れたジャージー・クラブや、ガラージ、R&D（R&Bドリル）など、多彩なサウンドを展開。イントロやインターラードを含む全14トラックが収録されている。

現在、XINはNIKEのCMに出演中、KENYAはソロアルバム“EternalTerrible”をリリースしR&Bチャートを賑わしており、10/9(月祝)大阪 Club Joule、11/19(土)東京 WWWXにてワンマンライブ「Chrome Season Tour 2023」が開催される。

大阪でのライブには、元メンバーMariaがゲスト出演することがメンバーのInstagram内で突如発表されたことで、ファンを中心に今後の動向に注目が集まっている。

## SNS

Bleecker Chrome : <https://www.instagram.com/bleeckerchrome/>

Xin : <https://www.instagram.com/typecold/>

KENYA : [https://www.instagram.com/kenya\\_fujita\\_bc/](https://www.instagram.com/kenya_fujita_bc/)

## MaRI





ブラジルにルーツを持つ岐阜出身のフェイメールラッパー。2021年にリリースされた”BUM BUM”がクラブバンガーとしてヒットし、一気にスターダムへと駆け上がった。2022年、23年にはAK-69、Yellow Bucks、DJ RYOWなど、シーンを代表するアーティストとの客演を果たし、フューチャーリングクweenとして存在感を発揮。男が耳を塞ぎたくなるような過激なリリックを駆使し、まさにピッチアンセムになるであろう待望の1stEPがリリースされ、今最も話題と勢いのあるフェイメールラッパー！！

Instgaram : [https://www.instagram.com/maa\\_queen/](https://www.instagram.com/maa_queen/)

X : [https://twitter.com/maa\\_queen](https://twitter.com/maa_queen)

Carz



2001年生まれ。横浜市戸塚区出身。YAC (Yokohama Asobinin Crew)のフロントマン。サイプレス上野率いる「ドリーム開発」に才能を見出された後、ラップスタア誕生 2021に参加。爪痕を残し各メディアなどに登場。怒涛のスピードでシング

ルや EP のリリースを重ねる。客演にはYellow Backs、eyden、Watson、Pedro the GodSon、百足、韻マンやプロデューサーには Lil'Yukichi など名だたるアーティストと共演を果たす。

その後は現場叩き上げの信念で全国各地での LIVE を繰り返した。2023 年には日本最大級の FES「MUSIC CIRCUS'23」の Stage Audition にてグランプリを獲得や JAPANESE HIPHOP FESTIVAL「THE HOPE 2023」の最後の 1 枠をかけたラッパーバトル "THE HOPE NEXT GENERATION RAPPERS BATTLE"もグランプリを獲得し BIG STAGE のチャンスを数々と掴む。横浜新世代代表の現場叩き上げのラッパー。

#### ▼Official Link

Instagram

<https://www.instagram.com/carz045/>

X

[https://x.com/carz\\_yac?s=21&t=ZCtbiv0ECOhWumVlfHv0uQ](https://x.com/carz_yac?s=21&t=ZCtbiv0ECOhWumVlfHv0uQ)

-Tune Core Carz official page-

<https://www.tunecore.co.jp/artists/Carz?lang>

DJ KEKKE



DJ KEKKE は絶対的な現場主義者だ。

彼がプレーする現場は日本のナイトクラブを中心に、アメリカ、ヨーロッパ、アジアでのツアーや、「ULTRA」「EDC」「GMO SONIC」「THE HOPE」等の大型フェスから「Tiffany & Co.」「Mercedes-Benz」「Bentley」等のハイブランドレセプション等、年間 400 本を超える。

LADY GAGA や NE-YO などのメジャーアーティストから、A\$AP ROCKY、FUTURE、WIZ KHALIFA、ICE CUBE 等をはじめとする数々の世界的な HIPHOP アーティストのオープニングアクトを務める。メジャーアーティストが来日した際の LIVE 前後の重要な時間は必ずと言っていい程、まず一番に彼に声が掛かる。これはナイトクラブやイベントオーガナイザーから絶大な信頼がある事を物語っている。

2022 年には自身 2 度目となるワンマン DJ が渋谷 SOUND MUSEUM VISION で開催され、終始入場規制が掛かる会場でオープンからラストまで 8 時間を一人でプレーする偉業を成し遂げ、この事が Yahoo!ニュースや HYPEBEAST にも大きく取り上げられ、日本のクラブシーンに残る伝説の一夜を作り上げた。

また日本の TOP DJ を決める「DJ OF THE YEAR」を 2019 年、2022 年と 2 度獲得するという快挙も成し遂げている。

クラブ DJ と併用し、LDH JAPAN / Def Jam Recordings「SWAY」のオフィシャル DJ も務めており、オーバーグラウンドとアンダーグラウンドを常に行き来する日本のクラブミュージックの最重要人物として君臨している。

■Instagram : [https://www.instagram.com/dj\\_kekke/](https://www.instagram.com/dj_kekke/)

■WEB サイト : <http://djkekke.com/>

and more

『THE HOPE presents JAPANESE HIPHOP STAGE』

開催日 : 11 月 2 日 (木) OPEN16:00 / START 17:00

※開場と開演時間は変更となる可能性があります。

会場 : 東京ビッグサイト 南展示棟 1F (東京都・江東区有明)

チケット代 : 【H2 Energy Festival 入場券】3,000 円 / 【JMS2023 セット入場券】5,700 円

※先着受付となります。規定数に達し次第受付は終了となります。

チケット販売サイト :

e+ (イープラス)

<https://eplus.jp/sf/detail/0032790001-P0030027>

etix (イーティックス)

<https://www.e-tix.jp/japan-mobility-show/>

H2 Energy Festival とは

「H2 Energy (水素エネルギー)」「High Energy (活気あふれる)」の 2 つの想いを込めて「H2 Energy Festival」(水素を活用した活気あふれるフェス) という名称にいたしました。

水素に関する研究機関や複数企業と連携し、水素エネルギーを活用したステージを展開し、ステージの電源を水素由来の

エネルギーでまかないます。会場内に水素車両を設置、給電することで環境配慮型の新しいステージを実現します。